

3月3日 桃の節句

「3」が表すもの

物事の兆し・始まりを感じる
伸びる・進化・深化・セリとげる

「3」→ 桃を表す

百100

節句とは「節目」

罪・穢れを流す
新しい自分を作っていく

「3月3日」を「節句」を
意識する

「節目」をかえる事で
切り替えが出来る

「3月3日」だからその
意味があります!

女の子だけではなく
全ての人が、今までの罪・穢れを
祓って、全く新しい自分になって
成長するお祝い。

次元を拡大して物事を見る事
が出来るお祝いを。

「節句」という
言葉
使って行きましょう!

変えずに残して大切にしたい事

立春から雨水までに飾る / 3月3日の夕方に片付ける

4月4日・旧暦でもOK

時代と共に変化してもいい事



自分からの視点か、
相手からの視点かで
全く違って来う。

ひな人形

尊い人

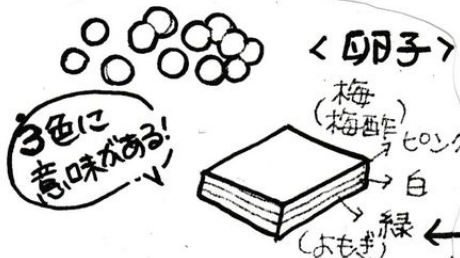
北を背に(常に南を向く)
東よりに(太陽が昇る方向)

ヒトガタ
祓いの人形を
流す儀式
「ひな人形」

初節句に
作って
結婚後に
焼かせる

代々
同じものを
飾る

五段・七段
から
1段でも



女性 性を受け入れる女性器

↑ 違うものを
受け入れる ↓

男性 性を受け入れる精子

桃の花

ひなあられ

ひしもち

白酒

はまぐり

さくらもち

梅
桃
桜

花びら

大自然を器
とり入れる生活

つぼみと花



はまぐりの一対の貝がらは
2つにわけてもひたりと
合うけど、他の貝とは
2つで1つ 合わない

ちっと季節的に早いお菓子
「兆し」